

質疑・答弁から

提案説明後、出席者5名から6つ発言があり、理事会から答弁が行われました。要旨を抜粋して紹介します。



1. 運営組織図と「こへばる」の活動の流れの違いについて

Q① 運営組織図と「こへばる」の活動の流れの図が違うのはなぜですか。また、「こへばる」は地域から選任された組合員理事協議会と地域活動協議会が繋がっていません。議案書の運営組織図は、活動する会と理事会などが一切繋がっていない図となっています。生協は、組合員の組織で組合員活動は大変重要だと思うのですが、これで活動している私たちの声や想いが伝わるのかと考えます。2020年度から、今の組織図になっていますが、2018年までのように活動する会と理事会が繋がるようになってほしいです。

2. コープあおもり理事会として組合員活動の課題と対策について

Q② コープあおもり全体、理事会として、組合員活動の課題と対策は話しかけてあるのでしょうか。どんな話しかけがされているか教えてください。私は、コープあおもりの組合員活動の将来のありかたについて不安を持っています。

す。委員が少なく、地域リーダーも少ない、地域リーダー会から選出している地域選出理事を今後出せるのか、総代も選出できるのか不安です。

3. 「こへばる」と「地域リーダー会活動の手引き」について

Q③ 委員会の手引きとなる「こへばる」地域リーダーの手引きとなる「地域リーダー会活動の手引き」の内容について、各地域で活動する中で問題があれば、声を聴いて変更されていくべきだと考えます。今は地域活動協議会で話しあいがされていますが、それぞれの内容についてどこで決定されるのでしょうか。「地域リーダー会活動の手引き」は理事会で決定されたと思います。今後発生する変更内容については理事会で討議されて決定されるべきだと思います。弘前地域からは、代表・副代表の年齢制限撤廃を要望していますが、1地域の問題ではなく、コープあおもりの今後を見据えた問題として考えてください。これから、各地域で発生しうる問題、改善点については、民主的に理事会で協議・討議されることを要望します。

4. 総代会のオンライン配信について

Q④ 総代会をオンラインでライブ配信し、自宅からでも視聴できるようにしてほしいです。また、地域の活動拠点にリモート会場を設けて、総代会の様子を見られるようにならないでしょうか。コロナが心配、小さな子どもがいて出かけるられない、介護があり参加しにくいと考えている総代も参加できる環境にしてほしいです。自宅参加の総代には、事前にアドレスパスワード等を発行して、既にライブ配信や見逃し配信をしている生協も全国にはいくつか出てきています。ネットサービスの会社を利用するなど、誰でも参加できる総代会にしてほしいです。

5. 和徳店集客会の役員利用の仕方について

Q⑤ 役員が和徳店集客会を仕事場に使っていますが、掃除はいつしていますか。

か、役員員の私物も置いてある。何とかならないものかと思っています。組合員の安全のために考えてください。

6. 当日配付資料の決算及び予算数値の単位を揃えることについて

Q⑥ 当日配付資料の16ページ(単位が万円)と35ページ(単位が千円)の決算資料・予算資料は、単位を揃えた方がよいと思います。決算の数値は総代会議案書の数値と同じ方がわかりやすいので揃えてほしいです。

理事会から

A① 議案書Ⅱに記載している運営組織図は、コープあおもりの組織運営に係る内部構造が一目でわかるように図で示したもので、組合員をトップとして機関運営の相関関係を表しています。それに対し、「こへばる」の活動の流れは組合員活動の流れを図として表したものです。運営組織図をベースに作成しているもので、同じような印象を受けますが、本来の意図は違うものです。現状の「こへばる」の活動の流れは組合員にとっては分かりづらいため、わかりやすいものにしていきたいと考えています。

A② 「組合員活動の課題と対策」とは、地域での委員会活動や各種企画・学習会、地域が主体となって取り組まれている社会的な活動、そして、コープあおもりの取り組みの社会的な活動についてのご意見と受け止めました。現在は委員会活動やその運営については、主に地域活動協議会の場で6地域の代表の方が話しあい、具体化しています。また、各地域の意見についても協議・検討しています。組合員活動における課題については、地域活動協議会と組合員理事協議会の場で、どうしたらより良くできるかについて話しあっています。理事会では、地域活動協議会と組合員理事協議会の話しあいの結果を受けて、組合員活動の進め方について改善に取り組んでいきたいと考えています。

第30回通常総代会 採決結果

(規定により議長2名は除きます)

第1号議案	2021年度活動報告・事業報告承認の件	賛成 480 反対 7 保留 9 賛成多数で可決
第2号議案	2021年度決算関係書類等承認の件	賛成 485 反対 2 保留 9 賛成多数で可決
第3号議案	2022年度活動方針・事業計画及び予算決定の件	賛成 478 反対 7 保留 11 賛成多数で可決
第4号議案	役員報酬決定の件	賛成 458 反対 14 保留 24 賛成多数で可決

～質疑・答弁に出てくる用語について～

「こへばる」：コープあおもり委員会活動の手引き
「組合員理事協議会」：組合員理事で構成される役立・知識や情報の取得するための会議体
「地域活動協議会」：各地域の地域運営の交流と課題に対する協議を行う会議体
「地域リーダー会」：地域の組合員活動を推進するために毎月1回開催される会、地域リーダーと職員で構成されます。



▲理事会からの答弁(写真は専務理事の奥崎光秀さん)

A③ 「地域リーダー会活動の手引き」は理事会で決定されたかは、把握できていませんが、地域活動協議会や組合員理事協議会で話しあわれた内容については、理事会として検討していきます。代表、副代表の年齢制限については、地域活動協議会で話しあわれており、今後、組合員理事協議会で協議することになっているので、最終的には理事会で必要があれば変更の決定をします。

A④ 「総代会をオンラインで配信して欲しい」とのご意見は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で総代会に出席できない総代にも総代会の運営について情報提供して欲しいという趣旨のご意見と受け止めました。

総代の議決権を行使することを前提として、総代会をオンラインで開催することは現行の法令では認められていません。したがって、総代会では、総代が実際に出席するか、書面や代理人の出席をもって議決権を行使しなければなりません。

「議決権の行使」と「総代への情報の提供」を分けて考えて、書面や代理人による議決権の行使を担保した上で、それは別にネットで総代会を配信することは不可能ではありません。しかし、総代には総代であるから提供されている情報があり、そのことを土台にして総代会が開催されます。したがって、総代会を配信するとしても、総代のみが閲覧可能な

状態にするなどの仕組みが必要になると想定されますが、当生協では現時点においてこのようなシステムを構築することは相当に難しいと考えています。総代としての情報をもっていない方や、不特定多数の方々がコープあおもりの総代会を目にしたら、何らかの混乱を生じるおそれがあります。

しかし、デジタル技術が進展し、社会がこれからのようにインターネット等を活用するようになっていくのか状況の把握に努め、総代への情報提供のしかたについて、今後研究していきたいと思っています。

A⑤ 和徳店集客会は、店舗支援部で使用しています。消毒はしていますが、使う都度、毎回は消毒していませんでしたので、消毒、清掃するようにします。

A⑥ 次回の資料から単位を揃えて見やすい資料にします。